

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和2年9月17日(2020.9.17)

【公開番号】特開2019-95530(P2019-95530A)

【公開日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2019-023

【出願番号】特願2017-223292(P2017-223292)

【国際特許分類】

G 02 B 5/20 (2006.01)

G 03 F 7/004 (2006.01)

G 03 F 7/027 (2006.01)

G 03 F 7/033 (2006.01)

C 08 F 2/48 (2006.01)

C 08 G 59/02 (2006.01)

C 08 F 299/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 5/20 1 0 1

G 03 F 7/004 5 0 5

G 03 F 7/027 5 1 3

G 03 F 7/033

C 08 F 2/48

C 08 G 59/02

C 08 F 299/00

【手続補正書】

【提出日】令和2年7月22日(2020.7.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 2 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 2 0 2】

## 【表3】

		実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	実施例	
顔料分散体(質量部)	顔料分散体(質量部)	A-B1 257.0	A-B4 257.0	A-B1 257.0	A-B5 257.0	A-B1 257.0	A-B2 257.0	A-B3 257.0	A-B1 257.0									
顔料分散体(質量部)	顔料分散体(質量部)	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	
染料溶液(質量部)	染料溶液(質量部)	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	
樹脂溶液(質量部)	樹脂溶液(質量部)	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	配合量	
光重合性单体量(質量部)	光重合性单体量(質量部)	非感光性アクリル樹脂	B1-2	B1-3	B2	C1-1	C1-2	C1-3	C1-4	C1-5	C1-6	C2	D-1	D-2	D-3	レペリング剤(質量部)	酸硬化剤(質量部)	
		感光性アクリル樹脂																
		酸基含有多官能ウレタンアクリレート																
		酸基非含有多官能ウレタンアクリレート																
		その他の单体量	DHPA															
		光重合開始剤(質量部)																
		D-1	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	
		D-2																
		D-3																
		レペリング剤(質量部)	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	
		酸硬化剤(質量部)	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	
		酸化防止剤(質量部)	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	
		有機溶剤(質量部)	PGMAC	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	
		酸基含有多官能ウレタンアクリレート	1分子中の光重合性官能基	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
		酸基含有多官能ウレタンアクリレートの	酸価(mgKOH/g)	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	43	
		酸基含有多官能ウレタンアクリレートの	二重結合基数(mmol/g)	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92	6.92
		酸基含有多官能ウレタンアクリレートの	ウレタン基数(mmol/g)	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54	1.54
		固形分を基準とした	酸基含有多官能ウレタンアクリレートの含有量(重量%)	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	27.8%	

## 【半継補正2】

【補正対象書類】 明詮書

【補正対象項目名】0203

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0203】

【表4】

		実施例 20	実施例 21	実施例 22	実施例 23	実施例 24	実施例 25	実施例 26	実施例 27	比較例 1
顔料分散体(質量部)	配合量	A-R1	A-R2	A-R3	A-G1	A-G2	A-G3	A-B1	A-B1	A-B1
	配合量	128.5	128.5	128.5	128.5	128.5	128.5	128.5	257.0	257.0
顔料分散体(質量部)	配合量	A-Y1	A-Y2	A-Y3	A-Y1	A-Y2	A-Y3			
	配合量	128.5	128.5	128.5	128.5	128.5	128.5			
染料溶液(質量部)	配合量							A-V1	A-V1	A-V1
	配合量							19.1	19.1	19.1
染料溶液(質量部)	配合量	B1-1	66.4	66.4	66.4	66.4	66.4	66.4	66.4	A-V2
	配合量	B1-2								A-V2
樹脂溶液(質量部)	配合量	B1-3								19.1
感光性アクリル樹脂	B2	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0	79.0
	C1-1	51.8	51.8	51.8	51.8	51.8	51.8	51.8	51.8	51.8
	C1-2									
	C1-3									
	C1-4									
	C1-5									
	C1-6									
酸基含有多官能ウレタンアクリレート	C2	31.9	31.9	31.9	31.9	31.9	31.9	31.9	31.9	31.9
酸基非含有多官能ウレタンアクリレート										
その他の単量体	DHPA									
光重合開始剤(質量部)	D-1	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2	3.2
	D-2									
	D-3									
レベリング剤(質量部)		18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6	18.6
熱硬化剤(質量部)		47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5	47.5
酸化防止剤(質量部)		3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
有機溶剤(質量部)										
酸基含有多官能ウレタンアクリレート	PGMAC	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9	402.9
1分子中の光重合性官能基										
酸基含有多官能ウレタンアクリレートの										
濃度(mg KOH/g)										
酸基含有多官能ウレタンアクリレートの										
重結合率数(mmol/E <sub>0</sub> )										
酸基含有多官能ウレタンアクリレートの										
ウレタン基数(mmol/E <sub>0</sub> )										
固形分を基準とした										
酸基含有多官能ウレタンアクリレートの										
含有量(重量%)										

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0216

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0216】

本発明の着色剤(A)、バインダー樹脂(B)、光重合開始剤(C)、及び光重合性単量体(D)を含む感光性着色組成物であって、前記光重合性単量体(D)が多官能ウレタンアクリレート(D1)を含有することを特徴とする感光性着色組成物は、現像液溶解性が良好で、スルーホールの開孔度及びプロファイル角も良好であった。特に多官能ウレタンアクリレート(D1)が分子内に酸基を有し、かつ、非感光性樹脂を用いた場合に良好な現像液溶解性を維持したまま、優れたスルーホールの開孔度及び低いプロファイル角を示した。